

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【1. 施策名】

施策コード	511-03	基本施策	多様な観光交流の推進	所管部局	商工観光部
施策名	コンベンションの誘致と観光との連携			主担当課	観光振興課
				関係部局課	なし
施策の目標	オリンピック開催都市の知名度と競技・宿泊施設などの資産をいかして多様なコンベンションを誘致・開催し、観光と連携を図りながら、経済や産業への幅広い寄与を目指します。				

【2. 施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など

本市は、オリンピックの開催を契機に学術・文化・芸術・産業からスポーツコンベンション等に至るまで、豊かな経験と、実績を重ねてきた。交通アクセスの良さ、市内に集中して、宿泊施設やエムウェーブ・ビッグハット等のオリンピック施設を活用した会議場の充実等の優位性を発揮し、全国からコンベンション参加者を招き、交流人口の増加を図る。また、映画等のロケ地誘致や撮影支援などフィルムコミッションの活動を通じて、知名度向上を図り、誘客につなげる。

【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
コンベンション年間参加者数	千人	95	108	101	/	/	/	110
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
誘致を含めた本市で開催されるコンベンションの年間参加者数。	以前は、年間11万人台を推移していたが、世界的不況等の影響により減少傾向である。以前の水準まで戻すことを最近の継続目標としている。							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実績					目標値 (H28)
コンベンション年間支援数	件	123	142	147	/	/	/	200
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
誘致を含めた本市で開催される年間コンベンション支援数	大規模コンベンションの継続的誘致、中小規模コンベンションの積極的誘致を図るため現状にかんがみて、当面の目標として設定したもの							
25年度の取組内容実績	コンベンション誘致として、主催者等に対し幅広く誘致活動を行なった。併せて首都圏、中京圏、近畿圏及び県内への誘致訪問を実施した。支援コンベンションについては、開催告知を行い、来長の歓迎を行なうと共に、観光や飲食のガイドブック等を配布し、滞在時間延長を図り、経済波及効果が及ぶように寄与した。また、コンベンション施設の計画的な修繕を実施し、利便性の向上を図りながら国際大会及び全国大会など大規模な大会から中小規模の大会まで幅広く支援した。							

【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	概ね順調
評価の理由・説明等	
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	最近では、多くの都市がコンベンション誘致に力を入れる中、オリンピック開催都市の知名度、首都圏からのアクセスの良さ等を活かした誘致活動を行ない、多くの大会開催に結び付けることが出来た。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	コンベンションの継続的開催を主催者等に依頼しているが、他市との競合もあり、支援件数が減少してしまった。しかし、安定して参加者を集められるように効果的な情報発信を行い、大規模な大会から中小規模の大会まで、幅広く誘致に努めた結果、年間コンベンション参加者数が増加した。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	コンベンション年間参加者数は、指標の達成率が9割、コンベンション年間支援数が7割である。今後は、緩やかな景気の回復に併せて、大規模コンベンションの開催を見込みたい。

